

令和2年度 愛知学泉大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
120122031	スタジオ入門 STUDIO introduction	ライフスタイル 学科全教員	✓	専門	2	必修	2年後期

科目の概要

勉強を意味する「スタディ」や本科目名「スタジオ」の共通の語源は「ステュディオス」という何かに熱中、集中している状態を示すラテン語にあるという。つまり本来「スタディ」とは強いて勉めるのではなく、夢中になった状態で何かに取り組むことであり、その作業をおこなう場が「スタジオ」なのである。みなさんには、この「スタジオ」で夢中に「スタディ」してほしい。
「スタジオ入門」では3年次に1年間かけて「スタジオ」のプロジェクトに取り組むための準備をおこなう。まず、前半はプレ・スタジオとして、自治体・企業・自営業等と連携し、地域にベネフィットをもたらすプロジェクトを進める。そこで得た経験から、後半ではスタジオで展開するプロジェクトの企画を作り上げていく。実際の課題解決へ向けて、「ライフスタイル学演習」をはじめとしたこれまでの学修で身に付けた知識・技術・能力を活用するためにはどうしたらよいのかを考えていってほしい。

学修内容	到達目標
課題を抽出し、それを解決するための活動内容を提案する。 チームで計画的に作業を進めることを経験する。 PDCAサイクルを活用する。	課題を抽出し、それを解決するための活動内容を提案できる。 チームで計画的に作業を進め、課題を達成できる。 PDCAサイクルを活用して、課題が達成できる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	目標達成に向け、時間や労力を惜しまず継続して取り組むことができる。
	働きかけ力	目標達成に向け、よりよい協力関係を築くことができるようチームのメンバーに声掛けができる。
	実行力	プロジェクトの完遂のために、困難を乗り越えることができる。
考え抜く力	課題発見力	課題の問題点を客観的に分析し、その解決方法を提案することができる。
	計画力	課題を円滑に進めるためのスケジュール管理、予算管理ができる。
	創造力	与えられた課題をよりよい解決に導くために複数のアイデアから最善の方策を導き出すことができる。
チームで働く力	発信力	課題の進捗状況を整理し、聞き手に解りやすい工夫を加えながら発表することができる。
	傾聴力	プロジェクトに関わる様々な立場の人と円滑なコミュニケーションをとることができる。
	柔軟性	プロジェクトに関わる様々な立場の異なる意見や価値観を理解し、受け入れることができる。
	状況把握力	プロジェクトの完遂に向け、自分のやるべきことを理解し、行動することができる。
	規律性	プロジェクトを円滑に進めるためのルールをメンバー同士で確認し、それを遵守することができる。
	ストレスコントロール力	プロジェクトの完遂のための困難を自己成長の機会と捉え、前向きに受けとめることができる。

テキスト及び参考文献

テキストは用いない。必要に応じてプリント資料を配布する。
参考書：授業内で適宜紹介していく。

他科目との関連、資格との関連

ライフスタイル学演習 ~ スタジオA, B, C 卒業研究

学修上の助言	受講生とのルール
プロジェクトを完遂させるためには、チーム内での連携、教員スタッフからの支援を必要とする。積極的に周囲とのコミュニケーションをはかり、全体の協力体制を築いていくよう心がけてほしい。	グループでの作業が基本となるので無断欠席は厳に慎むこと。また、スタジオ学習は、自ら主体的に課題を発見し取り組んでいく科目であり、授業時間内のみでなくそれ以外の多くの時間でも、課題達成に向けての作業が必要になることを理解しておいてほしい。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント			
学修成果	学期末試験		①				
			②				
			③				
			④				
			⑤				
	平常評価	小テスト		①			
				②			
				③			
				④			
				⑤			
		レポート	30	①		✓	毎回の提出が義務付けられている自分およびチームの活動を記録したシートの提出状況及び、内容を評価する。
				②		✓	
				③		✓	
				④			
				⑤			
成果発表 (プレゼンテーション・作品制作等)	60	①	✓	実施されたプロジェクト(プレ・スタジオ)の内容 プレ・スタジオの報告内容 スタジオのプロジェクトの企画プレゼンテーションの内容 の3点を評価する。ただし、評価はプロジェクトチーム内で一律ではなく、発表に対する各人の貢献度によって異なる。			
		②	✓				
		③	✓				
		④					
		⑤					
学修行動	社会人基礎力(学修態度)	10	①	✓	<p>【主体性】プロジェクトの完遂に向け、時間や労力を惜しまず継続して取り組むことができる。</p> <p>【働きかけ力】プロジェクトの完遂に向け、よりよい協力関係を築くことができるようチームのメンバーに声掛けができる。</p> <p>【実行力】プロジェクトの完遂のために、困難を乗り越えることができる。</p> <p>【課題発見力】プロジェクトの問題点を客観的に分析し、その解決方法を提案することができる。</p> <p>【計画力】プロジェクトを円滑に進めるためのスケジュール管理、予算管理ができる。</p> <p>【創造力】プロジェクトをよりよい解決に導くために複数のアイデアから最善の方策を導き出すことができる。</p> <p>【発信力】プロジェクトの進捗状況を整理し、聞き手に解りやすい工夫を加えながら発表することができる。</p> <p>【傾聴力】プロジェクトに関わる様々な立場の人と円滑なコミュニケーションをとることができる。</p> <p>【柔軟性】プロジェクトに関わる様々な立場の異なる意見や価値観を理解し、受け入れることができる。</p> <p>【状況把握力】プロジェクトの完遂に向け、自分のやるべきことを理解し、行動することができる。</p> <p>【規律性】プロジェクトを円滑に進めるためのルールをメンバー同士で確認し、それを遵守することができる。</p> <p>【ストレスコントロール力】プロジェクトの完遂のための困難を自己成長の機会と捉え、前向きに受けとめることができる。</p>		
			②	✓			
			③	✓			
			④				
			⑤				
			総合評価 割合			100	

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)の基準
<ul style="list-style-type: none"> 自分の役割を認識し、プロジェクトの完遂、課題の完成に向けて積極的に取り組んでいる。 毎週の活動報告が詳細に記録され、期日を守って提出されている。 <p>上記項目について、プロジェクトの担当教員のみならず、ライフスタイル学科全教員から評価を与えられた場合にS(秀)評価とする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 協力的な態度でプロジェクトや課題に取り組んでいる。 毎週の活動報告がきちんと記録され、提出されている。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	担当：丹羽 オリエンテーション 「スタジオ入門」と「スタジオA, B, C」の活動について	講義・演習	スタジオ学習とは何か が理解できる。	(予習) シラバスを 読んで科目の概要を 把握しておく (復習) 自分が取り 組んでみたいプロ ジェクトを考えてみ る。	30 150	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力
2週 /	担当：ライフスタイル学科全教員 プレ・スタジオ体験 プレ・スタジオの条件を確認し、 課題の抽出、課題解決に向けての アイデアを相互に出し合う。	実習 グループワーク	プレ・スタジオの条件 を理解し、複数のアイ デアを提案できる。	(予習) 自分が取り 組んでみたいプロ ジェクトを整理して おく。 (復習) みんなで 出し合ったアイデアを 整理する。	60 120	全ての能力要素
3週 /	担当：ライフスタイル学科全教員 プレ・スタジオ体験 グループを編成し、グループ内で 具体的なプロジェクトの企画を考 える。	実習 グループワーク	企画案を具体化するた めにグループで話し合 いができる。	(予習) 複数のアイ デアを比較検討し、 実現可能な企画案を 複数考えておく。 (復習) 企画案をま とめる。	60 120	全ての能力要素
4週 /	担当：ライフスタイル学科全教員 プレ・スタジオ体験 企画案のプレゼンテーションを行 う 質疑・応答により企画の問題点、 改善点を見つけ出す。	実習 グループワーク プレゼンテーション	自分たちの立案した企画 案がプレゼンテーショ ン できる。 他のグループのプレゼ ンテーションに意見や質問 ができる。	(予習) プレゼンテー ションの準備をおこな う。 (復習) 質疑・応答に より企画の問題点、改 善点から、プロジェク トの修正案を検討す る。	60 120	全ての能力要素
5週 /	担当：ライフスタイル学科全教員 プレ・スタジオ体験 プロジェクト案の修正をおこな い、実施案を確定する。 プロジェクトの実施準備をおこな う。	実習 グループワーク	プロジェクトの問題点 を整理し、修正案が作 成できる。 グループのメンバーと 協力し、準備を進める ことができる。	(予習) プロジェク トの修正案を完 成させる。 (復習) プロジェク トの準備をおこな う。	60 120	全ての能力要素
6週 /	担当：ライフスタイル学科全教員 プレ・スタジオ体験 プロジェクトの準備をおこなう。	実習 グループワーク	グループのメンバーと 協力し、準備を進める ことができる。	(予習)(復習) 授 業時間内に終了 しなかったプロ ジェクトの準備を おこなう。	180	全ての能力要素
7週 /	担当：ライフスタイル学科全教員 プレ・スタジオ体験 プロジェクトの準備をおこなう。	実習 グループワーク	グループのメンバーと 協力し、準備を進める ことができる。	(予習)(復習) 授 業時間内に終了 しなかったプロ ジェクトの準備を おこなう。	180	全ての能力要素
8週 /	担当：ライフスタイル学科全教員 プレ・スタジオ体験 プロジェクトを実施する。	実習 グループワーク	グループのメンバーと 協力し、プロジェクト を実施することができ る。	(予習) 授業時間内 に終了しなかった プロジェクトの準備を おこなう。 (復習) プロジェク トの反省点と改善点 を整理する。	90 90	全ての能力要素

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	担当：ライフスタイル学科全教員 プレ・スタジオ体験（まとめ） プレ・スタジオで実施したプロジェクトの振り返りをおこなう。	実習 グループワーク	プレ・スタジオ体験で すすめたプロジェクト の反省点と改善点が提 案できる。	（予習）プレ・スタジ オ体験ですすめたプロ ジェクトの反省点と改 善点をまとめておく。 （復習）スタジオの先 行事例を確認してお く。	90 90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力
10週 /	担当：ライフスタイル学科全教員 3年次におこなうスタジオの条件 を確認し、課題の抽出、課題解決 に向けてのアイデアを相互に出し 合う。	実習 グループワーク	スタジオの条件を理解 し、複数のアイデアを 提案できる。	（予習）スタジオの先 行事例など参考に自分 が取り組んでみたいプ ロジェクトをまとめて くる。 （復習）みんなで出し 合ったアイデアを整理 する。	90 90	全ての能 力要素
11週 /	担当：ライフスタイル学科全教員 スタジオ案の検討 スタジオで進めてみたいテーマを 考え、企画書を作成する。相互の アイデアを評価しあう。	実習 グループワーク	相互のアイデアから、 プロジェクトの方向性 をグループで協力して まとめられる。	（予習）複数のアイ デアを比較検討し、 実現可能な企画案を 複数考えておく。 （復習）みんなで出 し合ったアイデアを 整理する。	90 90	全ての能 力要素
12週 /	担当：ライフスタイル学科全教員 スタジオ案の検討 複数のスタジオ案をテーマや目的 によってグルーピングし、グルー プでプロジェクトの再検討、企画 案のブラッシュアップをおこな う。	実習 グループワーク	企画案を具体化するた めにグループで話し合 いができる。	（予習）プロジェク トの修正案を検 討する。 （復習）みんなで 出し合ったアイデ アを整理する。	90 90	全ての能 力要素
13週 /	担当：ライフスタイル学科全教員 スタジオで進めるプロジェクトの 先行事例を調査し、企画案の妥当 性を検討する。	実習 グループワーク	企画案を実現可能なも のにまとめるためにグ ループで協力しあえ る。	（予習）プロジェク トの先行事例を調査す る。 （復習）スタジオで進 めるプロジェクトの協 力団体を外部に探し、 企画の実現可能性を確 認する。	90 90	全ての能 力要素
14週 /	担当：ライフスタイル学科全教員 スタジオ案の検討 企画したプロジェクトのプレゼン テーションのための発表原稿、ス ライドをグルー プで協力して作成する。	実習 グループワーク	プレゼンテーションの ための発表原稿、スラ イドをグループで協力 して作成できる。	（予習）（予習）プ ロジェクトの修正案 を完成させる。 （復習）授業時間内 に終了しなかったプ レゼンテーションの 準備をおこなう。	90 90	全ての能 力要素
15週 /	担当：ライフスタイル学科全教員 スタジオ案の検討 最終報告会で、次年度に進めるプ ロジェクトについてプレゼンテー ションをおこなう。 生活スタジオ入門のまとめ	実習 プレゼンテーショ ン	次年度に進めるプロ ジェクトについてプレ ゼンテーションできる	（予習）プレゼン テーションの準備を 完了させる。 （復習）3年次のス タジオを円滑に進め るための事前の準備 をおこなう。	90 90	全ての能 力要素

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力